

弁護士転職ポータル SEO/LLMO対策

弁護士転職ポータルの SEO/LLMO対策完全ガイド

まだ誰も取っていないKWで差をつける方法

約12万KWの実データ分析から見えた「主要企業の伸びしろ」を徹底解説

3倍 CV増加実績
(4ヶ月で9件→52件)

12万KW 調査・管理した
キーワード数

40~50% AI活用による
施策コスト削減率

監修：Marche（マルシェ）SEOチーム | 2026年4月 ※クライアント実績（2026年）

転職市場の拡大と競争激化

司法制度改革以降、国内弁護士数は急増し、2023年時点で**約4.5万人を超えた**。転職需要は拡大し、弁護士転職ポータル間の検索上位争奪が激化している。

コスト効率の高さ

広告と異なり、SEOは**一度上位を獲得すれば継続的に集客**できる。求人掲載数が多いポータルほど、ランニングコストの低さが競争優位につながる。

検索ユーザーの高い転職意欲

「インハウス弁護士 転職 東京」などと検索するユーザーは**すでに条件を絞り込んだ段階**にある。CVRが非常に高い集客チャネル。

生成AI (LLMO) 対応の必要性

ChatGPT・Geminiで転職先を調べる弁護士が急増中。AIに「**推薦されるサイト**」になることが2025～2026年以降の新たな集客競争軸。

POINT

弁護士転職SEO/LLMOの最大のメリットは「検索・AI問い合わせ＝転職意欲の顕在化」。検索するユーザーはほぼ全員が「転職先を探している」「条件を比較したい」という具体的なニーズを持っており、成約率が高い。

1

職種・キャリアパス × 転職 ターゲットKW

キャリアの方向性と転職を掛け合わせたKW。転職意向が明確なユーザーが多くCVRが高い。

インハウス弁護士 転職

パートナー弁護士 求人

弁護士 法律事務所 転職

弁護士 企業内法務 転職

外資系法律事務所 弁護士

法律事務所 アソシエイト 求人

弁護士 独立 支援 求人

2

勤務地 × 条件 × 職種 複合KW

求職者が絞り込みを行うフェーズで使われる。応募に直結しやすい高CVRカテゴリ。

弁護士 東京 インハウス 求人

法律事務所 大阪 即戦力 転職

弁護士 福岡 パートナー 転職

弁護士 名古屋 法律事務所 求人

インハウス 東京 年収 転職

弁護士 大阪 未経験 転職

弁護士 横浜 リモート 求人

3

年収・条件系 情報収集KW

転職条件を確認する段階のKW。年収比較や条件整理コンテンツで高意欲ユーザーを引き込める。

弁護士 転職 年収1000万

インハウス 年収 相場

弁護士 年収 法律事務所 比較

弁護士 転職 エージェント 評判

弁護士 転職 タイミング

弁護士 転職 成功 ポイント

法律事務所 年収 ランキング

次のステップ:「弁護士 転職」「法律事務所 求人」などの1~2語KWはすでに多くの主力企業が手厚く対策している。一方、3~5語の複合KWにはまだ大きなシェア獲得余地が残されており、次の成長領域として対策を加速させることが重要。

前提

弁護士転職はYMYL（キャリア・収入に関わるジャンル）。Googleの評価基準が特に厳しいカテゴリのため、E-E-A-T（経験・専門性・権威性・信頼性）を意識した設計が必須。LLMOへの対応も同様の考え方で取り組める。

1

一次情報・独自データを含める

転職成功事例・弁護士年収の独自調査データ・スカウト実績など他サイトには書けない情報を盛り込む。Googleは「一次情報を持つコンテンツを高評価する」方向へシフト（2025～2026年傾向）。生成AIも一次情報を優先的に引用する。

2

著者・監修情報を明示する

転職支援実績のあるキャリアアドバイザーのプロフィール、弁護士資格保有者による監修などを明示。信頼性（Trust）の担保がYMYLジャンルでは特に重要。

3

定期的なリライトで「実質的な更新」を行う

日付だけの更新はGoogleに見抜かれる。弁護士市場の年収相場・法律事務所の採用動向・インハウス求人の増減など、定期的に変態が変わる情報を実質更新と合わせてリライトすることが必要。

技術SEO — 押さえるべき3点

① XMLサイトマップの登録

Search Consoleに登録することで求人ページのクロール速度が向上。求人数が多い転職ポータルほど効果が大きく、必須の対策。

→ Search Console > サイトマップ から送信

② Core Web Vitals (LCP) の最適化

スマートフォンからの転職情報検索が多い市場では表示速度が重要。求人一覧ページで画像・検索フィルターが重い場合、LCPが悪化しランキングに影響。

→ PageSpeed Insights の Opportunities を優先対応

③ 重複コンテンツへの対処

「弁護士 転職 東京」「弁護士 求人 東京」のように表記違いで類似ページが複数存在すると重複コンテンツリスクあり。canonicalタグを適切に設定。

→ 求人数・地域特化コンテンツを各ページに追加

KPI設定とROI換算の考え方

月間検索ボリューム × 想定CTR × CVR = 月間CV数

月間CV数 × 成功報酬単価 = ROI換算

$$\begin{array}{ccccccc} 10,000\text{回} & \times & 5\% & = & 500\text{件} & \times & 1\% & = & 5\text{件} \\ \text{月間検索数} & & \text{3位CTR} & & \text{月間訪問数} & & \text{CVR} & & \text{月間CV} \end{array}$$

月5件 × 成功報酬50万円 = 月250万円の売上貢献。広告のCPAと比較することでSEO/LLMO投資対効果を説明できる。

弁護士転職関連KW全体を通じて1位獲得数・シェアを集計。上位10社の顔ぶれはほぼ固定されている。

順位	ドメイン	1位獲得数	シェア
1位	xn--pckua2a7gp15o89zb.com	21,432件	17.61%
2位	www.bengoshitenshoku.jp	16,499件	13.55%
3位	jp.indeed.com	9,909件	8.14%
4位	mid-tenshoku.com	8,437件	6.93%
5位	doda.jp	7,968件	6.55%
6位	www.r-agent.com	7,188件	5.90%
7位	legal-job-board.com	5,559件	4.57%
8~10位	tenshoku.mynavi.jp 他2社	10,014件	8.22%

上位10社の合計シェア **約78%**

上位10社に名を連ねる主要な企業でも、語数別に分解すると取り切れていない大きな伸びしろが見えてくる →

※ Marche社調査データ（2026年）。全調査KWに対する1位獲得件数・シェアを集計。

弁護士 × 転職 (2語)

78.0%

職種 × 転職ワード × 政令市 (3語)

76.4%

職種 × 転職ワード × 求人条件 × 政令市 (4語)

76.4%

職種 × 転職ワード × 年収帯 × 政令市 (4語)

73.6%

職種 × 転職ワード × 都道府県 × 年収帯 (4語)

71.7%

結論

語数が増えるほど、主要な企業のシェアも低下している。「職種 × 都道府県 × 年収帯」の4語パターンでは上位10社のシェアが71.7%まで低下。業界トップ企業でも、長尾KWには約28%の未獲得領域が残っている。

✓ すでに上位を確保している1~2語KW

シェア78%

弁護士 転職

弁護士 求人

法律事務所 転職

インハウス 弁護士

弁護士 転職サイト

弁護士 エージェント

弁護士 転職 おすすめ

法務部 弁護士 求人

多くの主力企業がすでに強固なポジションを持つKW群。引き続き維持しながら、次の層への拡張を図る段階にある。

✓ 競合シェアが低い3~4語KW

シェア71~76%

インハウス弁護士 転職 東京 年収

弁護士 求人 大阪 即戦力

パートナー弁護士 転職 福岡

弁護士 法務部 転職 名古屋

外資系法律事務所 転職 東京

弁護士 リモート 求人 大阪

法律事務所 アソシエイト 東京 年収

インハウス弁護士 名古屋 転職

弁護士 企業内法務 横浜 年収

弁護士 転職 京都 パートナー

主要な企業でもまだ十分に対策できていない高CVR領域。弁護士特化の強みを活かしながら今すぐ着手することで、大きなCV上乘せが見込める。

「弁護士 転職」

情報収集段階

CVR 低



「弁護士 転職 東京」

比較・検討段階

CVR 中



「インハウス弁護士 転職 東京 年収1000万」

条件を絞り込む段階

CVR 非常に高い

CV率が高い理由

「0件表示」でも需要は存在する

キーワードプランナーで月間検索数「0~10」表示でも、実際には月10~50件の検索が発生するケースは多い。「検索なし=需要なし」と判断すると隠れた需要を丸ごと見逃す。

語数が多い=転職意欲が明確

語数が多いほど転職意欲が高くCVRが非常に高くなる傾向がある。少ない検索数でも成約率が10倍・20倍になれば十分な集客効果が得られる。

Googleの公式調査：ユーザーの検索語句の54%が3語以上

AIで自動化できるSEO/LLMO施策

- ✓ 対策KWの洗い出しと優先度付け
- ✓ 各KWに対応した求人ページ・記事の構成設計
- ✓ 転職事例・年収データなど一次情報の挿入指示
- ✓ 月次の順位変動レポート自動生成

3倍

CV数を4ヶ月で増加
(9件→52件、2026年)

40~50%

施策コスト
削減率

無料プレゼント

多くの主力企業がまだ取り切れていない 次の成長KWとドメイン別順位データを 無料でもらう

弁護士転職関連約12万KWの調査データから「主要な企業がすでに持つ強みを活かして、さらにシェア拡大できるKW」と、各KWで現在1～10位を獲得しているドメイン一覧をまとめました。通常7万円相当のデータを今なら無料でご提供。

無料でKWデータを受け取る →

※ 下記よりお受け取りください（1～2営業日以内にお送りします）